

西海ブロック水産業情報

NO. 86 (平成26年7月～9月)

その他(水産利用加工、水産経済関係、災害等)

山口県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県
<p>■ 9月下旬～10月上旬に、有害赤潮(コクロディニウムポリカイコイデス)が発生。</p> <ul style="list-style-type: none"> 発生場所は、萩市～阿武町～長門市沿岸。 最大密度は1,532個/ml(長門市)。 番養中のケンサキイカ、アワビ、サザエがへい死。 当該赤潮が本県で確認されたのは、平成15年(萩市見島)以来。 <p>■ バフンウニ、アカウニの漁獲量が激減。</p> <ul style="list-style-type: none"> 昨夏の高水温によるへい死が原因と推測。 主たる市場(萩市場、長門市場)におけるウニの取扱量 バフンウニ: 過去7年平均1.6トンに対し、本年は7月末時点で0.2トン(13%) アカウニ: 同じく5.6トンに対し1.2トン(21%) 		<p>【情報発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> 携帯電話による沿岸域(3地点)の水温・塩分情報の発信。 漁海況情報、漁場環境情報、赤潮、貝毒PL情報等をHP及びFAXで発信。 <p>【赤潮情報】</p> <ul style="list-style-type: none"> 7月: 伊万里湾においてkarenia mikimotoi の赤潮が発生。 7月: 唐津湾においてChattonella aniqua・Chattonella spp. の赤潮が発生。 7月: 飯屋湾においてkarenia mikimotoi の赤潮が発生。 8月: 鎮西町周辺海域においてkarenia mikimotoi の赤潮が発生。 9月: 伊万里湾においてHeterocapsa circularisquamaの赤潮が発生。 	<p>利用加工関係</p> <ul style="list-style-type: none"> 水産物供給体制づくりのための技術育成事業: 加工業者の製品開発や改良を支援 主要魚種の価値を高める加工技術の開発: 干物や冷凍商材の品質向上に関する試験 海外輸出に向けた活魚輸送技術の開発: 輸送装置の改良、陸上飼育試験 養殖魚の血合肉褐変防止技術: ビタミン類が血合肉の褐変に及ぼす影響を解析 環境変化に対応した藻類増養殖基盤技術開発: ウニ生殖巢のアミノ酸測定 	

鹿児島県	宮崎県	大分県	沖縄県
		<p>7月～9月の赤潮発生状況は、以下の8件であり、漁業被害があった。</p> <p>カレニア・ミキモトイ (佐伯湾、臼杵湾、別府湾、猪串湾) が4件</p> <p>ゴニオラックス・ポリグラマ (入津湾、佐伯湾、米水津湾、小蒲江湾) が4件</p>	